

パスの効果をもつクレヨン法やボワンティレ (pointillé) あるいはアクワティントといった線的でない技法が工夫されて芸術的表現というより再現性において大きく進歩する。今日からこの版画の歴史を顧みれば写真版に向って一歩一歩接近してゆく過程ともとれる一面をもっていたのである。メゾティントはその一段階であり、その精巧な再現性に、困難な歴史的条件の下で孟高たちがどこまで肉迫しえたかをここに確認することができる。

参考文献

- 片桐一男「洋風画家石川大浪と江戸の蘭学界」上・下（ミュージウム 一九七〇年二・三月号）
- 成瀬不二雄「南蛮美術と洋風画」（原色日本の美術25）小学館一九七〇年
- 小野忠重「江戸の洋画家」三彩社 一九六八年
- Malcolm C. Salaman; *Les vœux mezzotintes anglaises, numéro special du "Studio"* 1910

○参照した版画史概説書

- Arthur M. Hind; *A History of Engraving and Etching, from the 15th Century to the year 1914.*
- Carl Zigrosser, *The Book of Fine Prints, New York 1st ed., 1937.* Revised ed., 1948.
- Jean Laran, *L'Estampe, Paris 1959*
- Jean Bersier, *La Gravure Paris 1963*
- A. Hyatt Mayor; *Prints and People, a social history of printed pictures.* New York, 1971.
- A. de Lostalot, 小野忠重・菅野陽著等の版画技法書

美術研究所報

研究会

昭和四十七年

- |        |                  |       |
|--------|------------------|-------|
| 二月十六日  | シルクロードの美術        | 高田 修  |
| 四月二十六日 | 高松塚古墳の調査         | 江本 義理 |
| 五月二十四日 | 高松塚と大陸の墓葬画       | 上野 アキ |
| 五月三十一日 | 高松塚古墳壁画と薬師寺薬師三尊像 | 久野 健  |

「扇面法華経」の刊行

東京国立文化財研究所監修の「扇面法華経」が昭和四十七年五月二十五日、鹿島研究所出版会より刊行された。執筆者 秋山光和・柳沢孝・鈴木敬三  
写真技師 市川和正